



中央市の観光の現状と課題



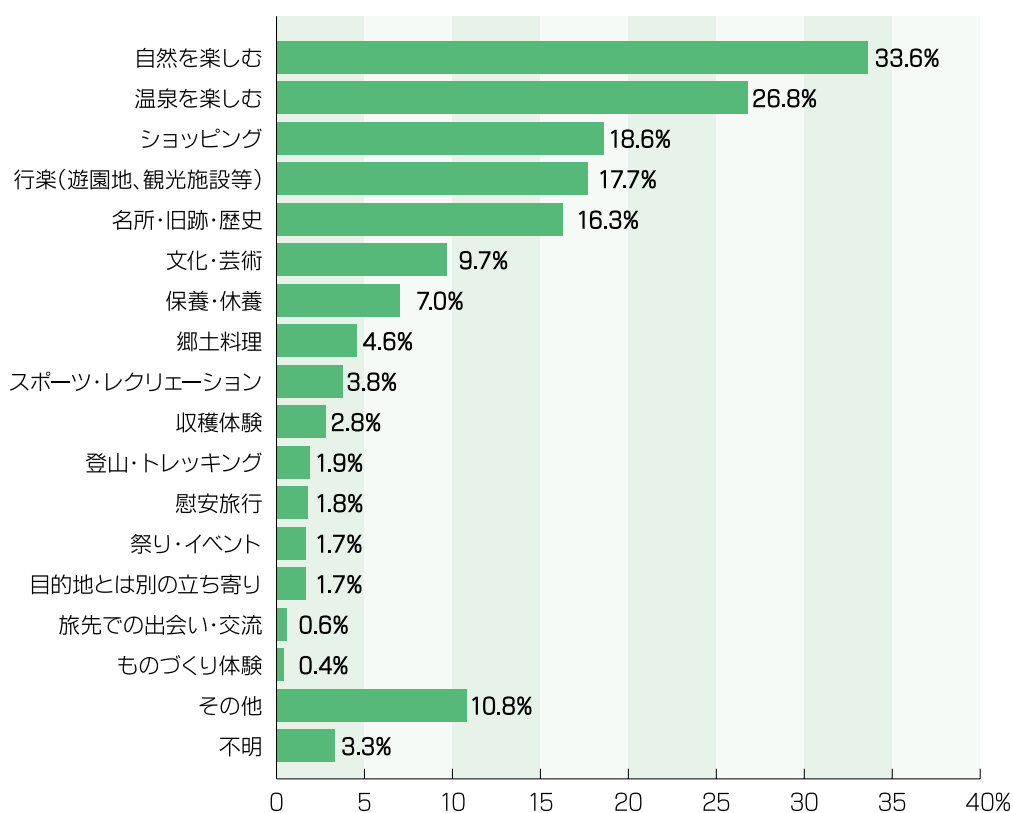
第2章 中央市の観光の現状と課題

1 中央市の観光の現状

1. 山梨県の観光動向

平成25年山梨県観光入込客統計調査結果による観光客延人数は、4,351万5千人と推計され、近年は増加傾向にあります。また、観光客へのアンケート調査結果では、観光客の旅行目的は「自然を楽しむ」が最も高く、次いで「温泉を楽しむ」となっています（図参照）。

観光客の旅行目的（※平成25年山梨県観光入込客統計調査より） 調査時点：平成25年 ※複数回答



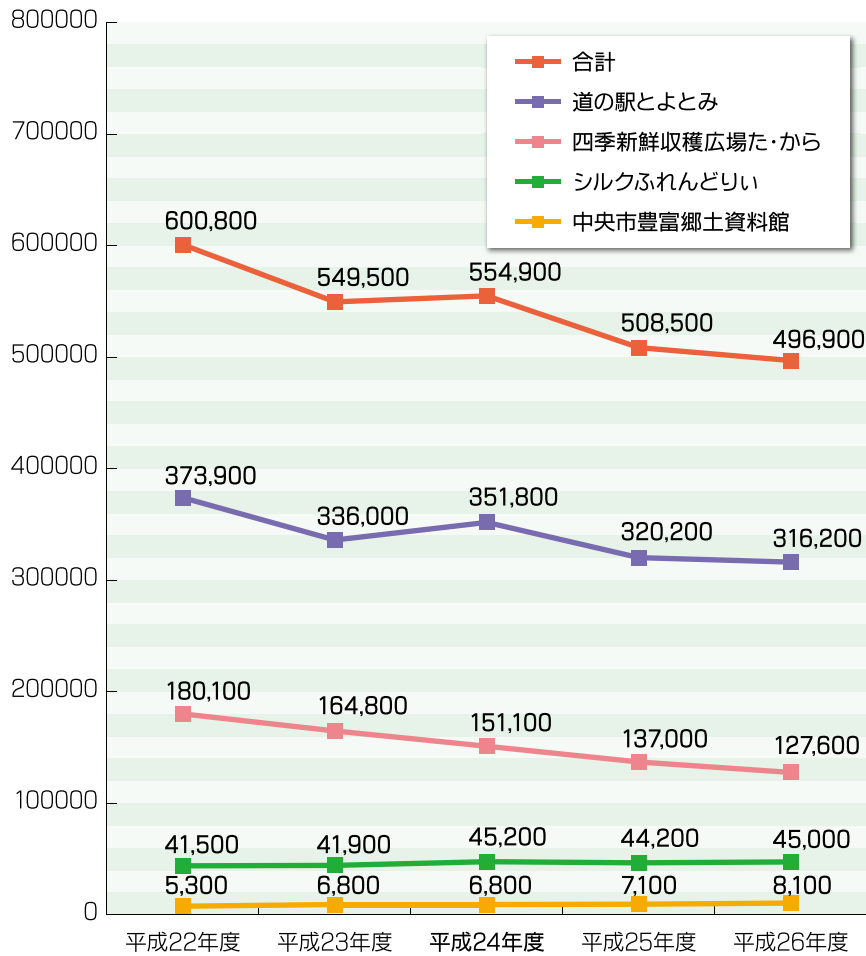
旅行目的	冬	春	夏	秋	H25年	H24年	比較増減
自然を楽しむ	21.1%	36.9%	32.5%	44.0%	33.6%	29.2%	4.4
温泉を楽しむ	33.1%	29.5%	22.4%	22.1%	26.8%	25.6%	1.2
ショッピング	21.8%	18.6%	17.2%	16.8%	18.6%	15.8%	2.8
行楽(遊園地、観光施設等)	19.5%	19.5%	15.3%	16.5%	17.7%	17.9%	▲0.2
名所・旧跡・歴史	21.1%	16.1%	13.8%	14.4%	16.3%	16.7%	▲0.4
文化・芸術	9.6%	9.1%	9.4%	10.7%	9.7%	8.9%	0.8
保養・休養	5.6%	8.4%	6.9%	7.2%	7.0%	6.4%	0.6
郷土料理	4.4%	4.8%	4.0%	5.1%	4.6%	3.3%	1.3
スポーツ・レクリエーション	5.9%	2.6%	3.4%	3.4%	3.8%	3.1%	0.7

2. 中央市の観光動向

市の観光入込客数統計において、施設別の合計は減少傾向にあります。要因として、東日本大震災や笹子トンネルの崩落事故の影響、景気の低迷による影響、近隣への農産物直売所の増加、雪害による農産物収穫量の減少などが挙げられます。

調査対象は集客が計れる公共施設である「道の駅とよとみ」「四季新鮮収穫広場た・から」「シルクふれんどりい」「中央市豊富郷土資料館」です。

施設別観光入込客数 (延べ人数) ※数値は10の位以下端数調整 ※平成26年度は見込になります



道の駅とよとみ



四季新鮮収穫広場た・から

3. 主な観光施設・資源

中央市の主な観光施設・資源は次のとおりです。

※施設・資源の場所と説明については資料に掲載してあります。

区分	名称	所在
観光施設・名所	道の駅とよとみ	浅利
	四季新鮮収穫広場た・から	臼井阿原
	山の神千本桜	大鳥居
	妙泉寺しだれ桜	布施
	乙黒桜	乙黒
温泉・宿泊・体験施設	与一弓道場	大鳥居
	シルクふれんどりい	大鳥居
	中央市立田富福祉公園コミュニティセンター	臼井阿原
	中央市立豊富健康福祉センター	大鳥居
	中巨摩地区広域事務組合老人福祉センター	一丁畑
資料館	中央市豊富郷土資料館	大鳥居
公園	シルクの里公園	大鳥居
	中央市田富ふるさと公園（水辺の楽校）	臼井阿原
	中央市玉穂ふるさとふれあい広場	乙黒
国指定重要文化財	木造薬師如来坐像	下三条
	木造聖観音菩薩立像	下河東
国登録文化財	旧小井川郵便局	布施
県指定文化財	八幡穂見神社本殿	布施
	甲斐国志草稿本及び編集諸資料	西花輪
	浅利与一層塔附五輪塔六基	大鳥居
	木造薬師如来坐像	大鳥居
市指定文化財	明暗寺尺八 粘土節 等 30 点以上 ※他市指定文化財については資料に掲載してあります。	

平成 27 年 4 月（現在）



乙黒桜
（中央市玉穂ふるさとふれあい広場）



浅利与一義成公像
（シルクの里公園）



無形文化財の粘土節

4. 主な観光イベント

中央市では、年間を通して様々なまつりやイベントを開催しています。

月	中央市、各施設における祭り・イベント	主催	内容
4	山の神千本桜ハイキング	中央市	
	お山の神さんの春祭り	地区	大鳥居自治会で開催。17日に山頂の社で祭典が行われる。
	れんげまつり(29日)	中央市	
	鬼子母神祭	地区	布施の妙泉寺にて満開の桜のもと、祭りが開催される。
	大興神社春祭	地区	今福の大興神社で地元の小学校児童により平安を願い、浦安の舞(稚児の舞)という神楽を披露する。
5	四季新鮮収穫広場た・から 創業祭	た・から	
	こども春まつり	資料館	
6	スイートコーン収穫祭	道の駅	朝獲りのゴールドラッシュの販売や収穫体験を行う。
	親子ふれあい農村体験	公社	ジャガイモ収穫体験
	教育ファーム田植え・収穫体験(ミニトマト)	た・から	小学校児童・保育園児が田植え及び収穫体験を行う。
7	桃の収穫祭	道の駅	桃の販売や収穫体験を行う。
	伊勢神社茅の輪くぐり	地区	臼井阿原伊勢神社で夏越の祓(なごしのはらい)という神事を行う。半年分のけがれを祓う儀式で1週間ほど輪を自由にくぐれる。
8	与一公まつり(14日)	中央市	
	こども夏まつり	資料館	
9	浅利与一義成公顕彰式典(7日)	中央市	
	教育ファーム 案山子立て	た・から	
10	大興神社秋祭	地区	今福の大興神社で地元の小学校児童により平安を願い、浦安の舞(稚児の舞)という神楽を披露する。また、今福・今福新田を1周する川除け神輿が行われる。
	浅利与一義成公弓道大会	中央市	与一弓道場を会場に行われる。
	教育ファーム 稲刈り	た・から	
11	稲穂まつり(3日)	中央市	
	道の駅感謝祭	道の駅	
	こども秋まつり	資料館	
	四季新鮮収穫広場た・から 収穫祭 ※時期・内容変更あり	た・から	
12	親子ふれあい農村体験	公社	大根収穫体験
	正月飾り、凧作り	資料館	
1	新春福袋販売	道の駅	
	道の駅感謝祭	道の駅	
	道祖神祭	各地区	各地区でどんど焼を行う。
	百万遍講	各地区	大きな数珠を回しながら念仏を唱える。
	節分豆まき	資料館	竿の先の目籠に向け豆をまく。鰯の頭を柎に刺し、門口に刺して厄除けにする。
	ひな祭り展	資料館	1～4月まで開催
	初牛祭	地区	永源寺(下河原)の馬の守護、養蚕や一般農作物の神様を参拝し、屋敷神(稲荷)に赤飯を供える。
3	乙黒若宮八幡例祭	地区	大神事は3月15日と8月15日、小神事は数度行う。

※中央市のまつりについては平成28年度から新しいまつりとして実施します。

※掲載以外にも各団体、自治会等でイベントが開催されております。



道の駅とよみ スイートコーン収穫祭、桃の収穫祭

スイートコーン収穫祭は毎年6月上旬、約2万本のスイートコーン（ゴールドラッシュ）を用意し試食、販売します。そのほか、会場周辺の畑にてもぎとり収穫体験も行います。

桃の収穫祭は7月中旬、とよみ産の新鮮な桃の販売や親子で楽しめる収穫体験を行うほか、桃にちなんだ商品を販売します。



四季新鮮収穫広場 た・から 創業祭



毎年5月、農産物直売所た・からは創業祭を開催しています。野菜の販売のほかトマト・きゅうりの詰め放題や広場での催し物などを行います。



豊富郷土資料館 企画展・ミニ企画展、こどもまつり

資料館では年間を通して企画展・ミニ企画展を行い、季節やそのときの話題を取り上げた展示をしています。また、こどもまつりや体験教室などのイベントも行っています。



陶芸工房

粘土を使ってオリジナルの陶器を作ります。絵付け体験も行っています。

シルクふれんどりい 郷土工芸体験

シルクふれんどりいでは体験工房にて郷土工芸の体験を行います。



まゆ工房

まゆを加工してシルクフラワーやマスコットなどを作ります。(まゆクラフト)



つむぎ工房

まゆの毛羽から糸を紡いではた織りをします。ハンカチの草木染めも行っています。

5. その他これまでの主な取り組み

- 中央市観光ガイドマップの作成
- 「ウォーキングコース」「サイクリングコース」「トレッキングコース」の中央市ぶらり散策マップの作成
- 各施設パンフレットの作成（各施設で作成）

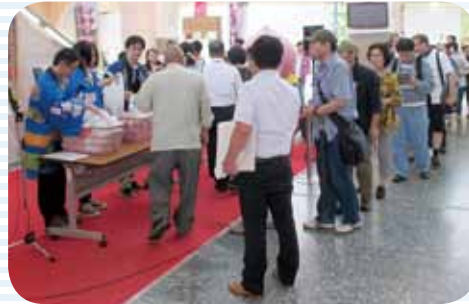


観光ガイドマップ



各施設パンフレット

- 首都圏、サービスエリア、パーキングエリアでの特産品やパンフレットの配布による観光 PR



パンフレットの配布による観光 PR

- ヴァンフォーレ甲府サクスデーでの特産品 PR



ヴァンフォーレ甲府サクスデーにおける PR

- 山の神千本桜ハイキングの実施
- 観光案内マップ（看板）の設置
- 山の神千本桜ハイキングコースの整備
- 観光施設案内、誘導看板の設置 など



山の神千本桜ハイキングコース



観光案内看板の設置

2 中央市の観光の課題

中央市の観光による交流人口増加のための課題及び対応する対策は次のとおりです。

